

平成26年1月

各 位

放射線障害防止中央協議会

会 長 久 保 敦 司

平成25年度 放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災で、被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、震災後の復旧、復興になおご尽力されておられる皆様には、更に健康・安全に留意されてご活躍されますようお願いいたします。

さて、当協議会は、放射性同位元素等を取扱う皆様の認識を高め、安全管理を徹底し、放射線障害の発生を未然に防止するよう適切な対策の検討・推進をしていくことを目的に、関係機関が集まり、相互協力のもと自主的に活動する機関として昭和49年に設立され、研修会等の諸活動を実施しております。

本研修会はその活動の一環として、公益財団法人原子力安全技術センターとの共催並びに公益社団法人日本アイソトープ協会及び医療放射線防護連絡協議会の協賛により開催するものです。

今回の研修会では、「放射線障害防止法関係の最近の動向」と題して原子力規制庁担当官から講演を頂くとともに、日本の医療被ばくが欧米諸外国に比して高い実情を鑑み、「我が国における医療被ばくの現状」を医療被ばく研究推進の専門家からの講演とともに、医療の現場にて、患者個人の被ばく線量を記録するレントゲン手帳を導入するなど医療被ばくの最適化に向けた取り組みについて専門家からの講演を予定しております。

また、特別講演として様々な放射線作業員の被ばく線量把握への制度化提言として「放射線作業員の被ばく管理の一元化」について専門家からの講演を予定しています。

さらに、東京会場では、環境発がんの病理学専門医で、がん哲学外来の創始者から“今、時代は「先楽後憂」から「先憂後楽」へ”と題しての講演を、大阪会場では「食の安全」第二弾として「原発事故の教訓から学ぶ科学者の役割」と題しての講演を予定しております。

本研修会は第一線で活躍する専門家、科学者を講師に迎えた講演を受講することができる貴重な機会であり、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様並びに、放射線にご関心をお持ちの皆様にとって非常に有益な情報を得ることのできる内容になっております。

関係各位には、本研修会に奮ってご参加されますよう、ご案内申し上げます。

敬具

平成25年度 放射線安全管理研修会 開催要領 (東京会場)

- ◆主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(公財)原子力安全技術センター
協賛：(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会

- ◆開催日時・場所
東京会場：平成26年2月21日(金) 10:00 ~ 16:30
文京シビックホール(小ホール) (別図1)

◆プログラム内容

◇ 開会の挨拶

放射線障害防止中央協議会 会長 久保 敦司 10:00 ~ 10:05

1. 放射線障害防止法関係の最近の動向 10:05 ~ 11:00

講師 担当官

原子力規制庁 放射線対策・保障措置課 放射線規制室

2. 我が国における医療被ばくの現状 11:05 ~ 12:00

講師 赤羽 恵一 先生

(独)放射線医学総合研究所 医療被ばく研究プロジェクト
医療被ばく研究推進室 室長

(昼休み 60分)

3. 医療被ばくの最適化とリスクコミュニケーション 13:00 ~ 14:00

講師 渡邊 浩 先生

日本核医学技術学会 理事長/日本核医学学会 理事
横浜労災病院 中央放射線部

(休憩 15分)

4. 特別講演 「放射線作業者の被ばく管理の一元化」 14:15 ~ 15:15

講師 柴田 徳思 先生

東京大学名誉教授
(公社)日本アイソトープ協会 常務理事

(休憩 15分)

5. 特別講演 一今、時代は「先楽後憂」から「先憂後楽」へ 15:30 ~ 16:30

講師 樋野 興夫 先生

順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 教授
国際環境発がん制御研究センター長

(注) 都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

平成25年度 放射線安全管理研修会 開催要領 (大阪会場)

- ◆主催：放射線障害防止中央協議会
共催：(公財)原子力安全技術センター
協賛：(公社)日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会

- ◆開催日時・場所
大阪会場：平成26年2月28日(金) 10:00 ~ 16:30
大阪科学技術センター(中ホール)(別図2)

◆プログラム内容

◇ 開会の挨拶

放射線障害防止中央協議会 常任理事 石田 正美 10:00 ~ 10:05

1. 放射線障害防止法関係の最近の動向 10:05 ~ 11:00

講師 担当官
原子力規制庁 放射線対策・保障措置課 放射線規制室

2. 我が国における医療被ばくの現状 11:05 ~ 12:00

講師 赤羽 恵一 先生
(独)放射線医学総合研究所 医療被ばく研究プロジェクト
医療被ばく研究推進室 室長

(昼休み 60分)

3. 医療被ばくの最適化とリスクコミュニケーション 13:00 ~ 14:00

講師 渡邊 浩 先生
日本核医学技術学会 理事長／日本核医学学会 理事
横浜労災病院 中央放射線部

(休憩 15分)

4. 特別講演「放射線作業員の被ばく管理の一元化」 14:15 ~ 15:15

講師 柴田 徳思 先生
東京大学名誉教授／(公社)日本アイソトープ協会 常務理事

(休憩 15分)

5. 特別講演「食の安全」第二弾 15:30 ~ 16:30

原発事故の教訓から学ぶ科学者の役割
講師 唐木 英明 先生
倉敷芸術科学大学 学長／(公財)食の安全・安心財団 理事長
東京大学名誉教授

(注)都合により講師、演題等に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

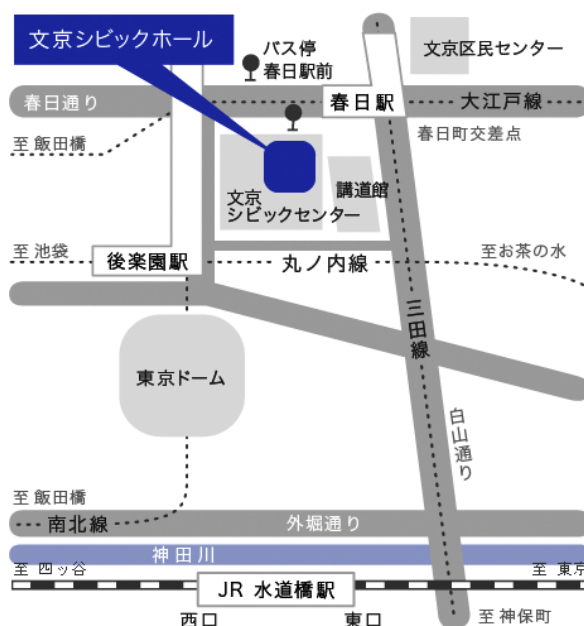
開催場所

(別図 1)

東京会場：文京シビックホール(小ホール)
〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16番21号

【最寄り駅】

- ・東京メトロ丸の内線 後樂園駅
(4b又は5番出口徒歩3分)
- ・東京メトロ南北線 後樂園駅
(5番出口徒歩3分)
- ・都営地下鉄三田線 春日駅
- ・都営大江戸線 春日駅
- ・JR中央・総武線水道橋駅

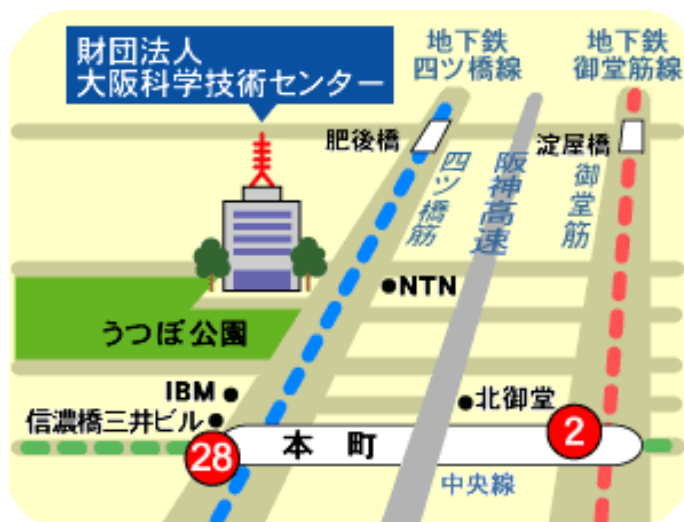


(別図 2)

大阪会場：大阪科学技術センター(8階 中ホール)
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

【最寄り駅】

- ・地下鉄 四つ橋線 本町駅
(28番出口より徒歩5分)
- ・地下鉄 御堂筋線 本町駅
(2番出口より徒歩8分)



申し込み方法

受講料

受講料は当日現金でお支払下さい。
領収書をお渡しします。

◆受講料：10,000円（テキスト代を含む、消費税込み）

（但し、日本アイソトープ協会放射線安全取扱部会の会員【個人】及び医療放射線防護連絡協議会通信会員【個人】の方は8,000円となりますので申込書の備考欄に会員番号を必ず明記の上Faxにてお申し込みください。）このFaxの受信をもって「受講受付完了」と致します。

◆申込受付：東京会場：平成26年2月19日（水）、大阪会場：平成26年2月26日（水）
まで（定員になり次第締め切らせていただきます。）

◆申込先：同封の申込用紙によりFAX又は郵送にてお申し込み下さい。

〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101

東京富山会館ビル内 放射線障害防止中央協議会

FAX 03-5804-8485、電話03-5804-8484

電子メール houchukyo@siren.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.houchukyo.org/>